

平成 22 年 12 月 15 日

各 位

会 社 名	株式会社 SRA ホールディングス
代表者名	代表取締役社長 鹿島 亨 (コード:3817、東証第一部)
問合せ先	取締役管理本部長 金崎 俊明
電話番号	03-5979-2666(代表)

## SRA OSS, Inc. と nSolutions, Inc. の業務・資本提携に関するお知らせ

株式会社 SRA ホールディングス(以下「SRAHD」)の連結子会社である SRA OSS, Inc.(本社:米国カリフォルニア州サンノゼ、代表者 Manikyalarao Papolu、以下「SRA OSS」)と nSolutions, Inc.(本社:米国カリフォルニア州サンノゼ、代表者 Harish Rao、以下「nSol 社」)は、業務・資本提携契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今回の提携は、「自社IP製品<sup>※</sup>ビジネス」の推進および「海外ビジネス」の収益機会の拡大に対する取り組みの一環(布石)であり、今後は、SRA OSSを中心に、クラウドの普及等により需要拡大が見込まれるデータセンターオートメーションの分野におきましてもnSol社の米国・中南米の成功事例を活かし、日本、欧州、さらには中国、インド、ASEAN等へのグローバル展開を目指してまいります。

※自社 IP 製品:知的財産権を有する自社ブランド製品

### 記

#### I. 業務・資本提携について

##### 1. 業務提携の概要

nSol 社は、複数のハードウェアとネットワークを異機種間で結合することが可能なデータセンターオートメーション製品・サービス「NOVA」(Network Ontology and Virtualization Appliance)を提供しており、発売から約 2 年で米国の大手流通企業・IT 企業・市立大学をはじめ 10 社以上の導入実績を有しています。

SRA OSS は、nSol 社の製品に関する専属のグローバルサービスパートナーとして、製品販売、インストール・開発・統合・その他のコンサルティングサービスを行います。

##### 2. 資本提携の目的と内容

両社の業務提携を実効あるものにするため、SRA OSS は、nSol 社に対して 105 万ドル(8,820 万円<sup>(注)</sup>)の貸付をいたします。この貸付金にはオプションとして転換権が付与されています。普通株式への転換または優先株式への転換も可能です。普通株式転換後の保有シェアは、14.99%を予定しています。

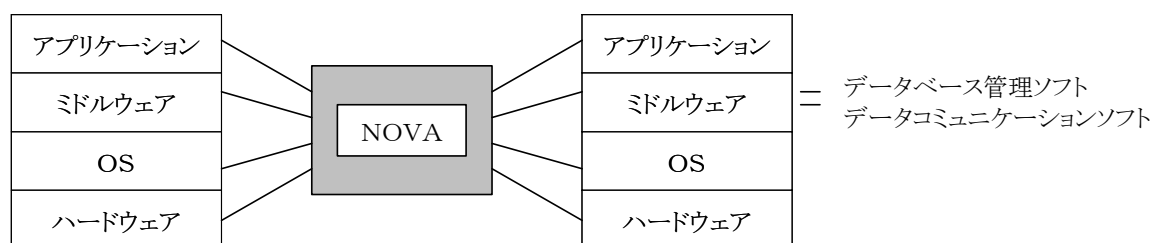
(注) 1USドル=84 円で換算、以下同様

### 3. 業務・資本提携の日程(日本時間)

平成 22 年 12 月 15 日	SRA OSS 取締役会決議
平成 22 年 12 月 16 日	業務・資本提携契約書締結
平成 22 年 12 月 16 日(予定)	貸付実施
平成 23 年夏以降	nSol 社の黒字化後に転換権行使を検討

## II. nSol 社の製品概要

nSol 社の製品「NOVA」は、ハードウェアとネットワークをプラグアンドプレイでつなぎ、そのコンフィギュレーション(設定)状態を自動的に発見するシステムであり、リアルタイムに完全な可視化を実現します。データセンターオートメーションに新規参入するメーカーも増えていますが、「NOVA」は、ネットワーク・サーバー・アプリケーションを含む仮想化インフラにおける変更管理が可能な唯一のアプライアンス製品です。



「NOVA」は、複数のコンピューター、ネットワークをつなぐ

## III. 今後の展開

nSol 社では、大手企業、大学における実績を基に、SOX 法や連邦情報セキュリティマネジメント法を追い風に、米国をはじめ世界各地に店舗を持つ小売チェーン、世界各国に拠点を持つメーカー企業、米国全土で運営する政府機関等をターゲットに、直販および再販業者との連携による営業展開を計画しています。SRA OSS は nSol 社の専属グローバルサービスパートナーとして、データセンターを運営する既存顧客、新規顧客への製品販売・コンサルティング等を担当します。

SRAグループは、米国・中南米でのデータセンターオートメーションの成功事例を基に、日本、欧州、さらには中国・インド・ASEAN 等へのグローバル展開を目指します。

将来的には、nSol 社の製品・サービスが、SRAグループの推進している「自社 IP 製品ビジネス」の中核とすることを狙っています。

なお、現時点で本提携による SRAHD の連結業績への影響は未定であります。今後、重要な影響が生じると予想される場合は、確定した段階で速やかに発表する予定であります。

#### IV.両社の概要と業績

##### 1. 両社の概要

###### 【SRA OSS, Inc. について】

SRA OSS は、2005年7月に株式会社 SRA の海外子会社として、SRA グループが技術優位性を有するオープンソース・ソフトウェア (OSS) を基軸とし世界市場をターゲットとしたビジネスを展開することを目的に設立された会社です。現在、主に、米国現地企業や日系企業を対象に、OSS を中心とした幅広いサービスを展開しています。

###### 【nSolutions, Inc. について】

nSol 社は、元 ベル研究所の技術者たちが設立した非公開会社です。複数のハードウェアとネットワークを異機種間で結合することが可能な「データセンターオートメーション」の製品・サービス「NOVA」(Network Ontology and Virtualization Appliance)を提供しています。

(金額単位:USドル、( )内は円)

項目	当事会社	
①名称	SRA OSS, Inc.	nSolutions, Inc.
②所在地	5300 Stevens Creek Blvd., Suite #460, San Jose, California, U.S.A.	2570 North First Street, Suite #200, San Jose, California, U.S.A.
③代表者の氏名	Manikyalarao Papolu	Harish Rao
④事業内容	システム開発、OSS プロダクト販売	データセンターオートメーション製 品・サービス提供
⑤資本金	1,000 千(84 百万)	235 千(19 百万)
⑥設立年月日	2005 年 7 月 1 日	2000 年 9 月 27 日
⑦大株主及び 持株比率	株式会社 SRA 100%	Harish Rao 44% Kamlesh Mehta 25% 従業員、アドバイザー 11%
⑧純資産	7,134 千(599 百万)	-5,432 千(-456 百万)
⑨総資産	9,542 千(801 百万)	88 千(7 百万)
⑩両社間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(注) 上記記載の内容は、2010年3月31日現在におけるものであります。

ただし、nSol 社の記載内容は 2009 年 12 月 31 日現在におけるものであります。

## 2. 両社の最近の業績

(金額単位:USドル、( )内は円)

決算期	SRA OSS, Inc.		
	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期
売上高	15,655千(1,315百万)	18,409千(1,546百万)	12,215千(1,026百万)
営業利益	929千(78百万)	803千(67百万)	240千(20百万)
経常利益	930千(78百万)	844千(70百万)	321千(26百万)
当期純利益	505千(42百万)	336千(28百万)	95千(7百万)
純資産	1,702千(142百万)	2,039千(171百万)	7,134千(599百万)
総資産	5,460千(458百万)	5,162千(433百万)	9,542千(801百万)
自己資本比率	31.2%	39.5%	39.5%
1株当たり当期純利益	0.10(0百万)	0.07(0百万)	0.02(0百万)
1株当たり配当金	—	—	—
1株当たり純資産	0.34(0百万)	0.41(0百万)	1.42(0百万)

(金額単位:USドル、( )内は円)

決算期	nSolutions, Inc.		
			2009年12月期
売上高			83千(6百万)
営業損失			1,471千(123百万)
当期純損失			1,471千(123百万)
純資産			-5,432千(-456百万)
総資産			88千(7百万)
自己資本比率			—
1株当たり当期純損失			-0.3(-0百万)
1株当たり配当金			—
1株当たり純資産			-1.2(-0百万)

以上